

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

10月号 2017. 10. 1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会
〒267-0054 千葉市緑区大高町 18-37 北村方
TEL/FAX 043-497-5083
<http://www.marrows.or.jp/chiba/>

ドナー・患者支援活動報告

「骨髓移植におけるドナー支援事業補助金交付要綱」の制定 8月4日(土)

千葉骨髓バンク推進連絡会におかれましては、日頃から本県の骨髓バンクのドナー登録などの推進について多大なる御尽力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、千葉県では骨髓移植に対する理解を深めるために、市町村等と連携し広報啓発活動に取り組み、具体的には県内高等学校や成人式等でリーフレットなどの配布を行っております。また、新規ドナーを確保するために千葉県赤十字血液センター等と協力し、献血併行型登録会の開催の推進をしているところです。

このたび、より一層骨髓移植を推進するため、ドナーが骨髓を提供しやすい環境の整備として、これまでの事業に加え、新たに骨髓等を提供したドナー本人やそのドナーに骨髓移植時の入院等のためドナー休暇を与えた事業所に対して市町村が助成した場合に、その1/2を補助する事業を導入しました。(2017年4月1日から適用)

今後、この事業が広がり、ひとりでも多くの患者さんが骨髓移植を受けることができるよう、市町村や貴会などの関係団体と連携してまいりますので、御協力よろしくお願いいたします。(千葉県健康福祉部薬務課)

9月1日(金)、県庁で「平成29年度骨髓移植におけるドナー支援事業説明会」が開催されました。これは千葉の会が県内各市町村に自ら制度を導入頂くため、同関係者を一堂に集め説明会を開くように、県に要望して開催されたものです。説明会には、市町村関係者、日本骨髓バンク、千葉大学病院医師、移植経験者等61名が出席しました。説明会の中で「千葉骨髓バンク推進連絡会について」のテーマで講演しました。(梅田)



野田夏まつり踊り七夕 8月5日(土)、6日(日) 井野、戸辺、円東、山本栄

5日は、いつもお世話になっている井野さん親子が2時頃にはテントに荷物を搬入して下さっていました。その後3時に私も会場入りし、飾り付けを実施。そのまま活動を開始しました。特記① テントの両サイドが食べ物屋(焼き物 ナンにピザ)なので暑い、サウナ状態の中の活動でしたが忙しい状況でしたので何とか紛れることができました。

特記② ドナー登録に関心をもって頂いた方が6名もおられた事。更に嬉しかったのは親子連れで来られた方が提供済みとお話。勢い色々なグッズは大判振る舞いと相成りました。(円東)

今年もこのイベントに参加して思うことがいくつかあり報告します。まず、いつものことですが”暑い”と言うことです。特に5日は、右横でフランクフルトやピザを焼いている店、左側ではインド人がカレー屋さんを開いており、この暑いのに誰が食べるの?と思うほど。(しかし、かなり売っていました)特に横でナンを焼いている窯からの熱風でもう、「勘弁してよ!!」状態でした。(戸辺)

6日はイベントの広場の前に当会専用のテントを設置いただいたため、前日より過ごしやすかったです。3名に説明しました。又、この七夕のイベントは60年以上続いているようですが、昔は七夕の飾りや出店などが主でしたが、最近は踊りや演奏、歌、スケートボードのパフォーマンス(怪我人多数で救急車が何回も往復していました。)が主役の座を占めており、時代の流れを感じました。

今回も多くの方に当会のPRはかなりできたと思います。ただ、説明するにもテント前でかなりヘビーな演奏をしていましたから、十分に伝わったか若干心配です。そしてイベントの最後の頃、滝本恵一さんとおっしゃる方が当会のブースを訪れました。お話を何うと野田市の市議員をされているとの事で、ドナー補助の件をお願いしました。民進党選出だそうで、秋以降の議会で質問していただけるとの事です。(戸辺)



三井化学秋まつり 9月10日(日) 西島夫妻、円東、後藤、梅田

9月10日(日)、三井化学市原工場で開催された秋祭りに今年も5人で参加しました。おもちゃ、風船による募金は、大変人気があり18,364円になりました。おもちゃは、九州のボランティア田中幸一さんから頂いたものです。ケア帽の展示をしましたが、皆さんの関心が高く、型紙を希望された方が4名おられました。また、今年も忙しい中、後藤さんにお越しいただきジャグリングをお願いしました。お子さんだけでなく多くの大人が皿回しや輪投げに挑戦していました。さらに三井化学から舞台での実演で招待された木更津高校のジャグリング部の皆さんが習いに来ました。後藤さん、ありがとうございました。(梅田)

私は小児病棟や重症心身障害病棟、福祉施設などにジャグリングや遊びを通して笑顔を届けるボランティアをしています。ドナー経験から繋がり、今回は盛り上げ役として、お声掛け頂き、手伝いをさせて頂きました。ジャグリングを見て頂くだけでなく、皿回し体験や輪投げを次々に投げてお客さんの腕に入れる輪投げ遊びなど、ワクワク・ドキドキの体験型の遊びを多く取り入れ、スタッフの皆さん、周囲の出展者さん、お客さんを巻き込んで楽しんで頂きました。また、秋祭りの盛り上げ役として参加されていて木更津高校のジャグリング同好会の人たちも、遊びに来てくださりまして、一緒に楽しみました。子どもも大人も夢中になって遊ぶ姿は、楽しい雰囲気を作り出し、更なる集客に繋がりました。いろんな人たちが訪れ、骨髓バンクの活動知って頂く機会になったと思います。普及活動と共にみんなが楽しい一日になりました♪

(ジャグリングパフォーマー 後藤 学)



登録会報告

千葉県庁 8月14日(月)～16日(水) 説明員：久永、志田、山口、円東

14日登録者4人。活動開始早々 薬務課の川口さんと男性の方が来られました。午前と午後に献血とドナー登録会の館内放送がありました。登録して頂きました方は22歳から31歳と若い方達。そして松戸市 習志野市 千葉市と3人の方がドナー助成制度の導入市にお住まいでした。説明のみの方は一般企業にお勤めで休みを取ることが厳しい方、あと2人は詳しく、初めて説明を聞いたのでもう少し考えたい。とチャンスを持って帰られました。

今日の登録会は若い方ばかりでうれしくなりました。県庁職員の意識が少しずつ「ドナー登録」することが当たり前になって行けばいいと思います。(久永)

来庁する人達がすくなく閑散としておりました。今日は庁内放送もなく献血者も少ない中で3名の方が登録してくれました。(志田)

16日登録者2人。①県薬務課の担当の方2名がご挨拶に来られました。②館内放送で献血、骨髄説明会の案内あり。人の行き来は通常のように感じました。献血も多かった。※本日も雨。毎日嫌になりますね！(円東)



安房医療福祉専門学校 8月31日(木) 説明員：西島夫妻

台風15号の影響が気になる8月31日(木)に行われた登録会は、千葉県の最南端館山市。海辺からはかなり山側になるエリア、開校3年の安房医療福祉専門学校は、若い女の子でいっぱい。(男の子も少しいます) 実習室を開放して献血会場に変身。授業に合わせた時間割対応、学校内での事前PR、日赤さんと我々の声掛けが効いたのか、21名の登録をいただきました。別々の机で一度に2名への説明、昼休みも延長の対応等、久しぶりの達成感に浸りました。専門家集団で説明がしやすかったこと、何しろ若い子たちで明るい雰囲気にもエネルギーをもらったものです。

帰りに館山市役所を訪ね、県のドナー助成制度進展状況と今後の館山市の協力依頼を担当の方にしてきましたが、県の説明会参加や市役所での登録会開催に前向きな言葉をいただき嬉しくなりました。(西島隆)



unimo ちはら台事業所 9月9日(土)、10日(日) 説明員：西島夫妻、石橋

9日：久しぶりのユニモで期待もあったのですが、好天気のためか、お客様が少なく献血、登録ともに低調でした。ライオンズさん2名と日赤、私共の呼び込みも効果なかったようです。登録者3名、説明4名。(西島隆)

10日：会場がわかりにくい場所にありましたが、開始早々、登録があり幸先のよいスタートとなりました。献血のためにわざわざ来店している方もいらっしゃいました。

年齢該当者には、日赤の受付担当が声掛けをしてくれていて、4名の登録、説明は6名の方に行うことができました。

登録者には、いすみ市・千葉市の方がいて、その方々には市の休業補償の話ができるので後押しになりました。時々、声掛けをしない方がいるので疑問に思っていると、54歳オーバーらしく、見た目ではわかりませんね。(石橋)



登録会報告	8月	登録者(人)	説明受講者(人)	説明員
大網白里市保健文化センター	1日(火)	3	3	溝口理文、久永幸子
鴨川市役所	2日(水)	2	5	西島隆史、西島一恵
市川市役所	8日(火)	5	4	西島隆史、西島一恵
山武市成東保健福祉センター	8日(火)	3	3	久永幸子
富津市役所	10日(木)	4	5	円東克典
フルルガーデン八千代	13日(日)	1	3	円東克典
JR新浦安駅前	13日(日)	5	0	柴谷みち子
千葉県庁	14日(月)	4	3	久永幸子
千葉県庁	15日(火)	3	2	志田和子、山口智子
千葉県庁	16日(水)	2	1	円東克典
船橋市役所	21日(月)	5	0	西島隆史、西島一恵
習志野市役所	25日(金)	2	2	山本栄
イオンモール成田	26日(土)	6	0	尾木成子
白子町役場	28日(月)	0	5	山本栄
袖ヶ浦市保健センター	28日(月)	2	3	円東克典
安房医療福祉専門学校	31日(木)	21	1	西島隆史、西島一恵
合計	-	68	40	-

登録会報告	9月	登録者(人)	説明受講者(人)	説明員
鎌ヶ谷市役所	4日(月)	3	2	山口智子
unimoちはら台事業所	9日(土)	3	4	西島隆史、西島一恵
unimoちはら台事業所	10日(日)	4	6	石橋和記
JR新浦安駅前	10日(日)	2	3	柴谷みち子、山本栄
千葉県役所	11日(月)	10	4	志田和子、円東克典
住友化学(株)袖ヶ浦地区	12日(火)	2	1	西島隆史、西島一恵
印西市役所	13日(水)	1	2	山本栄
君津市保健福祉センター	15日(金)	0	6	円東克典
イオンモール木更津	16日(土)	4	3	西島隆史、西島一恵
イオンモール成田	22日(金)	4	2	北村美和子
フルルガーデン八千代	23日(土)	3	2	円東克典
城西国際大学 千葉東キャンパス	26日(火)	1	1	柴谷みち子
城西国際大学 千葉東キャンパス	27日(水)	9	2	北村美和子
白井市役所	28日(木)	1	2	柴谷みち子
成田市役所	29日(金)	7	7	円東克典、溝口理文
合計	-	54	47	-

日本骨髄バンク、全国協議会、千葉の会関係

骨髄バンク推進全国大会 2017 IN 栃木 9月16日(土)

小山市で骨髄バンク推進全国大会が開催され参加してきました。白鷗大学ハンドベルクワイアの素敵な演奏で式典、講演と進んでいきました。お聞きしたかった「とちぎ骨髄バンクを広める会」の小野様より平成5年6月発足以来の活動報告はとても参考になりました。平成28年度年間登録者数全国2位の訳も見えました。

血液センター、栃木県、ボランティアの3者会議も開催され、県からはティッシュやパンフを作ってもらったりしてとても良い協力関係ができています。登録会では受付時に日赤職員の方が「本日は献血と合わせて骨髄バンクの登録もできますが説明を聞きますか？」との声かけもあるそうで、このもれなく声かけが1番の登録者数につながるのではと思います。

ドナー体験者講演の部では俳優の木下ほうかさんが好奇心からのドナー登録、入院中の様子など気負いもなく自然に話されお人柄にもひかれました。

移植体験談では元気になり念願だった中学の先生になれた自分の経験から「普通に生活のできる幸せ」「あきらめなければ夢は叶う」を生徒たちに伝えたいとの思いを語られました。

参加者：梅田、円東、遠山、柴谷、北村、山本栄 (山本栄)



造血幹細胞移植法改正について関係団体からヒアリング 8月7日(月)

厚生労働省で開催された第49回造血幹細胞移植委員会に委員として出席しましたので内容を報告します。今回の議題は、血細胞バンク・法制化3年目に対する意見聴取で関係9団体からのヒアリングがおこなわれました。各団体は5分の短い発表を行い、その後委員からの質問を受けました。

- ①公益財団法人日本骨髄バンク
- ②日本赤十字社
- ③一般社団法人日本造血細胞移植学会
- ④一般社団法人日本造血細胞移植データセンター
- ⑤造血幹細胞移植推進拠点病院
- ⑥認定特定非営利活動法人全国骨髄バンク推進連絡協議会
- ⑦特定非営利活動法人血液情報広場・つばさ
- ⑧特定非営利活動法人フレンドシップ
- ⑨特定非営利活動法人さい帯血国際患者支援の会

全国協議会資料

見直し ③ 役割分担

- 国
- 地方自治体
- 支援機関(日赤)
- 骨髄バンク
- さい帯血バンク
- 移植・採取病院
- データセンター
- 造血細胞移植学会
- 国民(ドナー)
- 国民(患者)
- 日本赤十字社のドナー登録拡大、ドナー募集の業務規定化
- 献血業務と融合連携した、ドナープール拡大の推進
- ドナーリクルートと登録業務の一本化
- 日本赤十字社のドナーコーディネーターへの協力
- ドナー若年層対策など、地方自治体の行う業務と責務の明確化

6番目に全国協議会の田中理事長が発表しましたが、4つの視点で改善提案をしました。

1. 骨髄バンク事業、さい帯血バンク事業への必要な財源補助について
2. 事業が適切に行われているかの監視・評価について
3. 日本骨髄バンク、日本赤十字社、地方自治体等の役割分担について
4. 患者救済とQOL向上への法律の寄与について

短い発表で十分な説明ができないので、他の委員にアピールできるように私から役割分担について質問をして、詳しく補強説明を頂きました。他の団体で印象に残ったのは、日本骨髄バンクが課題として「若年ドナーのリクルート」「ドナーリテンション」「コーディネーター期間の短縮」「安定収入の確保」を説明したこと。日赤は「ドナーの住所不明等による保留者10万人対応」「ドナー応諾率向上への対応」「若年ドナー募集と普及啓発」を説明しました。(梅田)



日本骨髄バンク移植2万例達成記念 骨髄バンクチャリティコンサートと落語会

11月11日(土)成田市で日本骨髄バンク移植2万例達成を記念して、コンサート落語会を開催いたします。本年は会場が新しく完成した成田市文化芸術センター(JR成田駅前)となります。希望者は成田山新勝寺で御護摩修行、精進料理もお楽しみいただけます。この頃は、境内で菊花展も行われており、庭園散策、参道の商店巡り等の後、落語とコンサートをお楽しみいただければと思います。また途中患者さんと骨髄提供者のミニトークもあり、楽しみながら骨髄移植などを理解して頂けると思っております。

会場：成田市文化芸術センター3階スカイタウンホール

出演：落語・・・桂右女助師匠

弦楽2重奏・・・ヴァイオリン；三戸素子、チェロ；小澤洋介

曲目：サラサーテのツィゴイネルワイゼンほか

スケジュール： 13:40 …… 開場

14:10 …… 開演 小泉成田市長ご挨拶

14:15~14:55 …… 落語会

15:00~16:40 …… 弦楽2重奏

途中患者さんと骨髄提供者のミニトーク

チケット： 一般2,500円、学生1,000円、小学生以下不要

全席自由席、当日券有

(収益は全額骨髄バンク事業推進のために活用されます)

精進料理 1,500円(希望者のみ)名物勝ちごぼうをご堪能下さい



*申し込み方法 枚数、送り先、連絡先(氏名、住所、電話番号、FAX)を記入の上、FAXして下さい。
FAX: 043-497-5083 詳しくは千葉骨髄バンク推進連絡会ホームページまで

<http://www.marrow.or.jp/chiba/>

(溝口)

日本骨髄バンクと千葉県の登録者数最新情報 (2017年8月末現在)

	全国(累計)	対前号増減数	対前年増減数	千葉県(累計)	対前号増減数	対前年増減数
ドナー登録者数	476,746	+2,561	+14,678	14,317	+142	+730
累計患者登録者数	51,846	+498	+3,501	2,011	+16	+118
累計移植例数	21,076	+207	+1,447	662	+5	+50

『瓢箪から白血病！？』第4回 (第三章 ドナー選定) ～I.K.～

着々と輸液ポンプは動きけり 悩む間に数字移ろう

ドナーは白血球のDNAで決まるので、幸い私には兄も弟もいたので、彼らがまず検査を受けました。顔のつくりも性格も弟の方が似ていたので、移植の話が出たとき、弟は青ざめ、兄は浮かれた顔をしていました。

当時兄は入行二年目の銀行員で、神戸支店に勤務していました。よって最初のDNA鑑定の採血は神戸大学病院で行われましたが、急に東京に呼び出され、わずかな採血をただけで神戸へと帰って行きました。数週間後でしょうか。兄は再び東京に呼び出され、30mlほど採血して、また神戸へお帰り下さい、という事になりました。兄ははるばる東京まで呼び出されたのにそれだけ？といった感じでプンプンしていました。

もうお解りですね。兄が最適なドナー候補で、神戸から呼び出された理由は、神戸でもDNAのA型が一致したことが判明したものの、関東ではDR座が一致することを重視したため手間がかかってしまったのです。

ドナーに確定してから兄は熱心に食事療法に取り組んでくれました。



こいこいの宇宙と地球の随想記 1st シーズン「星の巻」

第4回 遠くを見ることは過去を見ること ～光の速さには限りがある～

お彼岸も過ぎ、日一日と日暮れが早くなるのを実感するこの頃です。10月4日は、中秋の名月です。満月を見上げて月面の模様をじっくり観察するのもよいでしょう。

空に輝く星からやってくる光にも“速さ”というものがあります。1秒間に30万km。つまり、地球を7回り半してしまうのです。あまりにも速いために普段は感じませんが、今見えている世界は、実は“ちょっと前”の世界なのです。

太陽から地球まで光が届くのに500秒、すなわち8分20秒かかります。もっと遠くにある星々は、さらに昔の姿を見ていることとなります。おおぐま座のシリウスは、8.6年前に出た光を見えています。“すばる”として有名なプレアデス星団は443年、アンドロメダ星雲は250万年前の姿を見えています。このように、望遠鏡で遠くの星を見ることは、どんどん遠い過去にさかのぼっていくことなのです。望遠鏡はタイムマシンです。もしかすると、遠くの星から地球を見ている宇宙人には、巨大な体で闊歩する恐竜たちが見えているのかもしれない。(H.K.)



会費納入のお願い

千葉骨髄バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。皆様のご支援とご協力をお願い致します。

年会費 ; 3,000円 (学生 1,000円)

振替口座名 千葉骨髄バンク推進連絡会
口座番号 00160-6-547168

※毎月開催している定例会に持参して頂いても結構です。もちろん定例会出席も歓迎です。

ここからの寄付、ありがとうございます

野田夏祭り募金 10,718円
三井化学秋祭り募金 18,364円
村嶋照等様 5,000円

今後(10～11月)の予定(お知らせ)

ドナー登録会

- ・市原市役所 10月12日(木)
 - ・了徳寺大学(浦安市) 10月13日(金)
 - ・野田市産業祭り 10月14日(土)
- 10月は上記を含め29カ所を予定しています。

普及啓発活動

- ・船橋市啓発活動(イオン船橋) 10月14日(土)
- ・野田健康まつり 10月15日(日)
- ・関宿まつり 10月29日(日)
- ・コンサートと落語会(成田) 11月11日(土)
- ・スノーバンク(代々木) 11月11日(土)、12日(日)

定例会予定

日時 11月5日(日)、12月3日(日) 14時00分
場所 船橋FACE 5階 ボランティアルーム

<編集後記> このところ講演が続きました。9月1日(金)、県庁での「ドナー支援事業説明会」では、県内市町村関係者に助成金制度導入のお願いをしてきました。9月11日(月)、ホテルスプリングス幕張で「ライオンズクラブ国際協会333-C地区第26回献血推進研究会」があり、「千葉県の骨髄バンク活動の実績と今後の課題」のテーマで講演をしました。ライオンズ関係者、千葉県赤十字血液センター関係者、薬務課川口さん、千葉県学生献血推進協議会の学生等124名の出席があり、ライオンズさんと日赤さんに献血併行登録会での協力要請をしてきました。(梅田)

